

令和6年度



鴻巣中央小学校

ミラバス



高学年用

鴻巣中央小 学習案内

こんな学習
をします。

ご進級おめでとうございます。

本校では、全ての教科等の学習や活動を通して、子どもたちに生きる力をはぐくんで参ります。それぞれの教科等で、どんな学習をするのかをプリントにまとめましたので、ぜひご覧いただき、ご家庭での学習等に生かしててください。

『学校教育目標

○友と学ぶ子

- ・学び方と学んだ内容を身に付け、意欲的に表現できる子

○心の豊かな子

- ・思いやりの心を持ち、協力してよりよい生活ができる子

○体をきたえる子

- ・体力と気力を持続させて、最後までやりぬくことができる子

本校の学力向上の重点（こんなことに重点を置いて指導します）

- ◆学習規律を大切にして授業を行います。
- ◆思考力・判断力・表現力を高める授業をします。
- ◆授業以外でも、百人一首、計算ブロックなどの取組を通し、基礎学力の向上を図ります。
- ◆子どもたちの学習意欲を大切にした授業をします。
- ◆なるほど！わかった！という実感を伴うわかりを大切にします。

各教科・領域では、下記のような学習をします。

国語

- 5・6学年を通して、次の学習をします。
- ① 話すこと・聞くことの学習
 - ・話題を決め、収集した知識や情報を関係付けて話す。
 - ・事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら適切な言葉遣いで話す。
 - ・話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめる。等
 - ② 書くことの学習
 - ・文章全体の構成の効果を考ええて書く。
 - ・引用・図表・グラフなどを用いて自分の考えが伝わるように書く。等
 - ③ 読むことの学習
 - ・比べるなど効果的な読み方を工夫する。
 - ・複数の本を比べて読む。等

書写では、「書く速さ」「大きさ」「配列」「穂先の動き」「点画のつながり」などを学習します。

漢字5年193文字 6年191文字

社会

- 5年生 日本の国土や産業
- 日本の国土の自然等の様子
 - ・地形、気候、特色ある地域のくらし等
 - 日本の農業や水産業
 - ・食料生産物の分布や土地利用等
 - 日本の工業生産
 - ・工業地域の分布、貿易や運輸等
 - 日本の情報産業、情報化した社会
 - ・放送や新聞などと国民のとののかかわり
 - ・環境と生活について 等

6年生 日本の歴史・政治などの働き

- 政治の働き
 - ・国民主権
 - ・世界の中での日本の役割等
- 日本の歴史や先人の働き
 - ・狩猟中心の生活～農耕の生活へ
 - ・貴族中心～武士による政治
 - ・戦国の世の統一・各時代の文化
 - ・東京オリンピック後の日本 等

算 数

各学年で、次のような学習をします。

A 数と計算

- (5年) 偶数・奇数、約数・倍数、小数の乗法・除法 異分母の分数の加法・減法 等 等
- (6年) 分数の乗法・除法

B 量と測定

- (5年) 三角形・平行四辺形・ひし形・台形の面積
立方体直方体の体積 cm^3 m^3
平均・単位量当たりの大きさ
- (6年) 円の面積 角柱・円柱の体積、速さの求め方

C 図形

- (5年) 多角形・合同、円周率、角柱・円柱
- (6年) 拡大図・縮図、対称な図形

D 数量関係

- (5年) 比例の関係・百分率、円グラフ・帯グラフ
- (6年) 比、比例・反比例の関係・ x や y を使った式、平均や散らばり、場合の数 等

理 科

各学年で、次のような学習をします。

A 物質・エネルギー

- (5年) 物の溶け方・振り子の運動・電流の働き
- (6年) 燃焼の仕組み・水溶液の性質
てこの規則性・電氣の利用

B 生命・地球

- (5年) 植物の発芽、成長、結実・動物の誕生
流水の働き・天氣の変化
- (6年) 人の体のつくりと働き
植物の養分と水の通り道・生物と環境
土地のつくりと変化・月と太陽



音 楽

5・6年生を通して次のような学習をします。

A 表現

- ① 歌唱
 - ・ハ長調、イ短調の歌を歌う。
 - ・呼吸・発音の仕方を工夫して響きのある声で歌う。
- ② 器楽
 - ・楽譜を見てハ長調、イ短調を演奏する。
 - ・楽器の特長を生かして演奏する。
- ③ 音楽づくり
 - ・いろいろな音楽表現を生かし、即興的に表現する。

B 鑑賞

- ・曲想と変化を感じ取って聴く。
- ・楽曲の構造を理解して聴く。



図画工作

5・6年生を通して次のような学習をします。

A 表現

- ① 造形遊び
 - ・材料や場所等の特徴を基に、想像力を働かせてつくる。
- ② 絵・立体・工作に表す活動
 - ・経験や技能を総合的に生かしてつくる。
 - ・感じたこと、想像したこと、見たこと、伝え合いたいことから、表したいことを見つけて表す。
 - ・形や色、材料の特徴や構成の美しさ等の感じ、用途などを考えながら、表し方を構想して表す。
- ・表現に適した方法などを組み合わせて表す。

B 鑑賞

- ・自分たちの作品、親しみのある美術作品、暮らしの中の作品等を鑑賞し、そのよさや美しさを感じ取る。
- ・感じたことや思ったことを話したり、友人と話し合ったりするなどして、表現の意図や特徴などをとらえる。

家庭科

5・6年生を通して次のような学習をします。

A 家庭生活と家族

- ・家庭を支える仕事の一部を分担する
- ・生活時間の有効な使い方の工夫
- ・家族の団らんを楽しむ工夫
- ・近隣の人々とのかかわり

等

B 日常の食事と調理の基礎

- ・栄養素の種類や働きと1食分の献立。
- ・洗い方、切り方、味の付け方、盛り付け、配膳、後片付け
- ・ゆでたりいためたりする調理
- ・米飯、味噌汁の調理

等

C 快適な衣服と住まい

- ・日常着の手入れとボタン付けや洗濯
- ・整理整頓や清掃の仕方と工夫
- ・季節に合わせた生活
- ・手縫いやミシンぬいによる製作

等

D 身近な消費生活と環境

- ・物や金銭の使い方と買い物
- ・環境に配慮した生活の工夫

等

道徳

年間35時間の道徳の学習を行います。それ以外に、学校の教育活動全体で、道徳教育を推進します。5・6学年を通じて、次の学習を行います。本校では次の5つを重点として指導します。

A 自分に関すること

- (1)善悪の判断、自立、自由と責任
- (2)正直、誠実 (3)節度、節制
- (4)個性の伸長
- (5)希望と勇氣、努力と強い意志
- (6)真理の探求

B 人との関わりに関すること

- (7)親切、思いやり (8)感謝 (9)礼儀
- (10)友情、信頼 (11)相互理解、寛容

C 集団社会との関わりに関すること

- (12)規則の順守 (13)公正、公平、社会正義
- (14)勤労、公共の精神
- (15)家族愛、家庭生活の充実
- (16)よりよい学校生活、集団生活の充実
- (17)伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 (18)国際理解、国際親善

D 生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

- (19)生命の尊さ (20)自然愛護
- (21)感動、畏敬の念

特に本校では、次の5つを重点として指導します。

- 決まりを守る ○あいさつと返事をする
- 靴をそろえる ○感謝の気持ちをもつ
- 楽しく食事をとる

体育

5・6年生を通して次のような学習をします。

A 体づくり運動

- ・手堅な運動、律動的な運動を仲間と交流して行う。
- ・体力を高める運動を行う。

B 器械運動

- (マット) 基本的な回転技・倒立技・発展技
- (鉄棒) 上がり技、支持回転、下り技、発展技
- (跳び箱) 支持跳び越し技・発展技

C 走・跳の運動

- ・短距離走・リレー ・ハードル走
- ・走り幅跳び ・走り高跳び

D 水泳

- ・クロール・平泳ぎ

E ゲーム

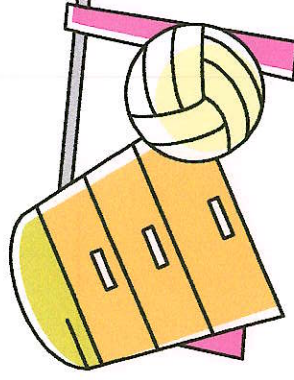
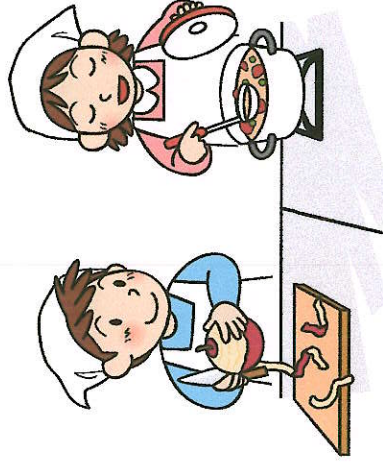
- ・ゴール型ゲーム・ネット型ゲーム
- ・ベースボール型ゲーム

F 表現運動

- ・即興的・ひとまとまりの表現で踊る。
- ・フォークダンス

G 保健

- ・心の発達、不安や悩みへの対処
- ・けがの防止 ・病気の予防



英語

5・6年生を通して次のような学習をします。

1 英語を用いて積極的にコミュニケーションを図る。

- ・コミュニケーションを図る楽しさの体験。
- ・積極的に外国語を聞いたり、話したりする。
- ・コミュニケーションを図る大切さ。

2 日本と外国の言語や文化について、体験的に理解を深める。

- ・英語の音声やリズムに慣れ親しむ。
- ・日本語との違いを知る。
- ・生活、習慣、行事などの違いを知る。
- ・多様なものの考え方があることに気付く。
- ・異なる文化をもつ人々との交流等を体験し、文化等に対する理解を深める。

3 アルファベットを覚え、アルファベットを組み合わせて単語を書く。(書く活動)

総合的な学習の時間 (れんげタイム)

自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成することをねらいとしています。

各教科等で学んだ知識等を、教科を超えて総合的に生かして学習したり、探究的に調べを進めたりする学習を行っています。

特に、以下の点を重視して学習を進めています。

①「課題をつかむ段階」「自分の課題をもとめる段階」「調べたことを伝える段階」を追って、学習を進めています。

②高学年では特に自分が伝えたい内容にふさわしい発表形式を選んでまとめる「調べたいことを伝える段階」を重視しています。

③プログラミング的思考力を養うための学習が始まります。

学級活動

学級を単位として、信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活を作るとともに、日常の生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度の向上に資する活動を行います。

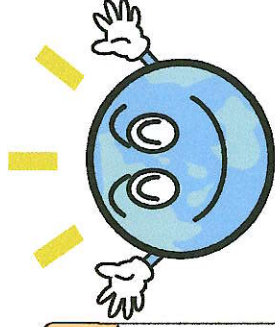
①活動内容

- 学級や学校の生活の充実と向上に関すること
- 日常生活や学習への適応及び健康や安全に関すること

②育てようとする資質

発達の段階に応じて

- ・集団の一員としての自覚を育てます。
- ・豊かな人間性や社会性を育てます。
- ・好ましい人間関係を築きます。
- ・協力してよりよい生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てます。
- ・モラルやルールを身に付けさせます。



令和6年度 鴻巣中央小学校 家庭学習のてびき



- 学習の習慣化・・・毎日続けることで、自ら進んで学ぶ習慣が身に付きます。
- 学習内容の定着・習熟・・・「漢字・計算・音読」練習は、繰り返し行うことが大切です。復習すると効果がさらに高まります。
- 学ぼうとする意欲・・・家庭学習が授業に反映され、「できた」「わかった」を実感することで次の学習の意欲につながります。
- 計画性が身に付く・・・子どもの自主性を尊重しつつ、親がある程度管理することで、計画性が養われます。
- 家族のふれあい・・・見守られているという心の安定が、心身や頭脳の健やかな成長につながります。子どものがんばりを認め励ますことで自信がつき、進んで学習しようという意欲がさらに高まります。

- ①学習する時間帯を決めましょう。
- ②学習する場の整理整頓をしましょう。
- ③今日やるべき課題を確認しましょう。
- ④ノートはていねいに書きましょう。

低学年 めやすの時間 20～30分	中学年 めやすの時間 30～50分	高学年 めやすの時間 50～70分
☆☆☆☆☆まずは、宿題をしっかりとやりましょう！☆☆☆☆☆		
☆進んで読書をしましょう！	☆自主学習に取り組みましょう。 (A・Bの課題を参考に)	☆自主学習に計画的に取り組みましょう。 う。(A・Bの課題を参考にしたり、 自分で考えて進めたりしましょう。)
		
○お家の方の確認・見届けのご協力をお願いいたします。(見ましたサインや確認印など)		

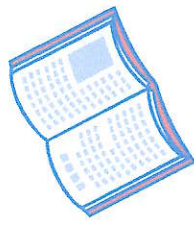


鴻巣中央小 自主学習のてびき

5・6年用 (

)

☆何のためにするの？



- 明日や今後の授業をわかりやすくするために。
- 苦手なところを「できた」「わかった」にするために。
- 得意なものや興味のあるものをさらに深めるために。

A 教科書やドリルなどを使って行う学習

- ◇ 教科書などの書き取り (視写)
- ◇ 教科書や資料集を見て、ポイントをまとめる
- ◇ テストやプリントのまちがえた部分を復習
- ◇ 漢字ドリル、スキルノート
- ◇ 気に入った詩・俳句・短歌の写しや暗唱
- ◇ 社会の図やグラフ、地図の写し
- ◇ 都道府県や県庁所在地の名前
- ◇ 日本の山地・山脈、平野、川の名前
- ◇ 算数の教科書の問題
- ◇ 計算ドリル、スキルノート
- ◇ 理科の実験のまとめ
- ◇ 音楽の楽譜の写し
- ◇ 校歌や合唱曲の歌詞の書き取り
- ◇ リコーダー練習
- ◇ アルファベットや単語の書き取り

B 調べたり、考えたりして進める学習

国語	同じ部首の漢字調べ ことわざ調べ・四字熟語調べ 詩・短歌・俳句・百人一首 教科書の語句の意味調べ 物語づくり 新聞の記事を読んでの感想 最近のニュースから考えたこと 読書をしての感想おすめの本の紹介 日記
社会	外国の特色調べ 歴史人物調べ・日本の土地の特色しらべ まちがえやすい計算問題・文章問題 展開図や見取り図
算数	コンパスや分度器を使った作図 自然や科学について図鑑や百科事典で調べたこと
理科	植物や生き物の観察日記 デッサン (ある物をよく見て描く) 料理づくり (作り方や食べた感想) 生活に役立つものの製作 (そうざん・巾着袋・マスコットなど)
図工	
家庭	

ノートの使い方

1. 日にち・曜日を書く。
2. 内容が「国語」のときは、だて書きにする。
3. ノートは、むだなく、見やすく、ていねいに使う。

○文を書くときは、「」や「。」、会話の「」や段落に気をつける。

○自分で買った参考書等で勉強した場合は、答え合わせをしてから、提出する。
(持ってこられない場合は、お家の方のサインをもらう。)

継続は力なり！！

1 家を出るとき



- ・安全帽子をかぶります。
- ・忘れ物がないか、しかめめます。
- ・体育の見学は、連絡帳に書いてもらいます。
- ・小学生にふさわしい服装や髪型にします。
(華美な服装・髪型はしません。)
- ・運動や学習の妨げにならないように、髪の毛が長い場合は、髪をまとめます。

2 登校から下校まで

(1) 登校

- ・欠席するときは、指定の方法で連絡します。
- ・忘れ物に気が付いても途中で戻りません。
- ・7:55~8:05までに学校に入ります。
- ・先生や交通指導員、地域の方々、友だちに元気にあいさつをします。
- ・通学班の約束を守って、安全に登校します。

(2) 始業前

- ・教室に入ったら、すぐに名札をつけます。
- ・上履きと下履きは、決められた場所で履き替え、きちんとそろえて、くつ箱に入れます。
- ・雨の日のかさの向きをそろえて、各学級のかさ立てに入れます。晴れたら持ち帰ります。

(3) 朝会や集会

- ・学級ごとに並び、だまって移動します。
- ・話し手を見て、しっかりと話を聞きます。

(4) 授業中(※詳細は別紙の「持ち物」を参照)

- ・教室移動は、みんなであいさつで行きます。
- ・シヤープペンシルは使いません。
- ・下敷きを使用して、字を書きます。
- ・授業に必要な物は、持ってきません。
- ・自分の物も学校の物も大切に使います。
- ・絵具のパレットや習字の筆は、家で洗います。
- ・図工箱の物や習字セツの筆は貸し借りしません。
- ・中央っ子7つの授業の約束を守ります。



＜中央っ子7つの授業の約束＞

- ＜準備＞ 授業の前に学習用具を机の上に準備します。
- ＜あいさつ＞ 気をつける姿勢で、先生の目を見てからあいさつします。
- ＜返事＞ 大きな声で「はいっ!」と、はっきり返事をします。
- ＜発表＞ まっすぐ手をあげ「です」「ます」と、はっきり発表します。
- ＜聞く＞ 先生や友だちの話を、最後までしっかりと聞きます。
- ＜姿勢＞ 正しい姿勢「グー・ペタ・ピン」を守って授業を受けます。
- ＜後片付け＞ 使った学習用具は、もとの場所にきちんと戻します。

(5) 休み時間

- ・授業の終わりの挨拶をしたらすぐに、次の時間の準備をします。
- ・教室や廊下、階段は走りません。教室などから出る時は、一時停止して右・左・右を確認します。
- ・休み時間のうちにトイレをすませておきます。
- ・特別教室、体育館、校舎の裏側、駐車場、花だんの近く、倉庫、アトリウム、廊下や階段では遊びません。
- ・校庭がぬかるんでいる時や、赤いコーンが立っている時は、校庭で遊びません。
- ・チャイルドが帰ったときに、席についています。
- ・ボールをけって遊びません。
- ・ブランコの立ち乗りはしません。

(6) 給食

- ・手をつかり洗い、マスク、ナプキン、はしを毎日自分で用意をします。
- ・約束やマナーを守って食べます。
- ・食が終わったら、歯磨きをします(歯磨き粉は使いません)。



(7) 清掃

- ・学年帽子をかぶり、身じたくを整えて、清掃をします(スカートの場合は体育ズボンに着替えます)。
- ・無言で時間内にすみずみまできれいになります。
- ・用具の後片付けや窓しめなど、自分の役割をしっかりと行い、その場で反省会をします。

(8) 下校

- ・下校時刻を守ります。

＜通常日課5時間＞	完全下校	14:35
＜通常日課6時間＞	完全下校	15:25
＜特別日課5時間＞	完全下校	14:15
＜特別日課6時間＞	完全下校	15:05

- ・交通に気を付け、寄り道をしないで通学路を通って帰ります。
- ・一人で帰らず、下校班や近所の友だちと一緒に下校します。
- ・帰る前に名札をはずします。



3 帰宅後

(1) 忘れ物

- ・下校後、忘れ物は取りにきません。(どうしても必要ときは、職員室の先生に断って校舎内に入ります。帰るときも必ず先生に報告します。)

(2) 下校後の遊び

- ・道路や水路付近など危険な場所では遊びません。
- ・公共の場では、ルールやマナーを守ります。
- ・校庭で遊ぶときは、体育館脇の決められた場所に自転車を置きます。飲食をしたり、ゲーム機で遊んだりしません。
- ・余分なお金を持って遊びに行きません。
- ・「夕焼け小やけ」の曲が流れたら家に帰ります。

(3) 自転車に乗るとき

- ・交通ルールを守ります。また、人の多いところでは、自転車を下りて押して進みます。
- ・1、2年生は、一人で乗りません。乗るときは、保護者と一緒に乗ります。
- ・3年生は、交通安全教室が終わったら乗ります。
- ・4、5、6年生は、学区内を家の人と相談して乗ります。

(4) その他

- ・知らない人には、絶対についていきません。
- ・防犯ブザーを持ち歩きます。
- ・危険な遊びはしません。(エアガン、火遊び)。
- ・ゲームセンターや映画館、ショッピングセンター等には子どもたちだけでは遊びません。
- ・ゲームやスマートフォンは、家の人と確認して使います。

お家に掲示しましょう

よい子のきまりの「持ち物」の詳細

鴻巣中央小学校「よい子のきまり」の

2. 登校から下校まで (5) 授業中より



① 筆箱(キーホルダーは不可)

★筆箱の中身は、シンブルなものをおすすめします。

＜基本の中身＞

○鉛筆を5～6本

(硬筆鉛筆を1本含む、1・2年生は鉛筆のキャップは使いません。シンブルでしっかりした品質のものが望ましいです。)

○赤鉛筆と青鉛筆 1本ずつ

○名前ペン1本

○定規 (折りたたみ式は使いません。透明なものが望ましいです。)

○白い消しゴム (香りつきやねり消しは使いません。)

※鉛筆の濃さは2BかBをおすすめします。

※カラーペンは、入学時に使用した物を学校のおとまり箱に入れておきます。

(使えなくなった場合は、代わりの物を用意してください。)

※シャープペン (力を入れて字が書けないため) は使いません。

※1・2年生は箱型の筆箱でシンブルなものを使います。カンペンケースは使いません。



② 図工箱

○毛糸・ボタン・布・セロハン・モール・木工用ボンド など

③ 名札

○朝、登校したらすぐに名札をつけて、帰る前にはずして、ケースに入れます。

④ その他

○ランドセルにつけるもの (キーホルダーは不可)

・無事カエル

・防犯ブザー (1年生は、下校班リボン)

○服装

・アクセサリーはつけません。

・髪どめは目立たないもの (派手なものは不可)

○7つ道具

【低学年】

・はさみ ・のり (ラメ入りのりは不可) ・ホチキス ・ホチキスの針

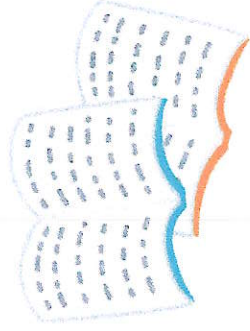
・セロハンテープ ・フェルトペン ・カスタネット (低学年のみ)

【中・高学年】

・はさみ ・のり ・ホチキス ・ホチキスの針 ・セロハンテープ ・木工用ボンド

・三角定規 ・コンパス ・分度器 (三角定規、コンパス、分度器は学習したら入れる)

※カスタネットは、中高学年は家で保管してください。ゴムがほじけないように2カ所縫い付けてください。



記名することは、物を大切にすることにつながります。
いつも記名の確認をしましょう。